

日時 2004年5月14日（土）13時15分～13時55分

場所 愛知学院大学 日進キャンパス

1. 理事長挨拶

- ・池田謙一理事長より挨拶があった。

2. 開催校挨拶

- ・大会開催校を代表して、梅川正美大会運営委員長から挨拶があった。

3. 各委員会活動報告

①企画委員会

- ・川人貞史企画委員長より、本研究会の成功を祈念し協力をいただきたい旨、挨拶があった。

②年報編集委員会

- ・竹下俊郎編集委員長より、年報20号が3月に、紀要3号が11月に発刊されたこと、紀要4号は5月末に刊行予定であることが報告された。

③文献委員会

- ・桑原英明委員長欠席のため、安野智子事務局長より昨年度、文献調査を行ったことが報告された。

④選挙管理委員会

- ・安野事務局長より大山礼子委員長に代わり、2004年度は選挙がなかったことから、特に報告事項はないとの報告があった。

4. 2004年度決算・監査報告の件

- ・安野事務局長より、配付資料に基づいて2004年度決算の説明があった。引き続き岡田信弘・森脇俊雅両監事の監査報告があり、経常部分15,459,454円（予算15,248,150円）、年報発行準備金10,210,646円（予算10,210,935円）の2004年度決算が承認された。

## 5. 2006年度大会開催校の件

- ・池田理事長より、2006年度は上智大学で開催される予定であること、明日、大会開催校より挨拶がある旨の報告があった。

## 6. 「日本選挙学会理事・監事候補選出規程」の改正について

- ・池田理事長より配付資料に基づいて、新しい理事・監事候補選出規程が説明された。理事候補を一般選挙区から10名、年長選挙区から5名、年少選挙区から5名選出すること、二票制になること、投票方法の詳細は投票要項にて定めることなど、現行規程からの変更点について説明があった。その後、投票要項・執行覚書について、一般選挙区が年齢別選挙区に優先すること、繰り上げ当選の決定方法、年齢区分の具体的な方法は執行覚書で定めることなど、それぞれ内容について説明がなされ、承認された。
- ・これを受けて、今後、名簿作成作業を行う予定であることが報告された。

## 7. 新入会員の件

- ・安野事務局長より、先の理事会で10名の入会が認められたこと、27名が退会し、現在の会員数は530名であることが報告された。

## 8. その他

- ・安野事務局長より、前回の作成から3年が経過し、また選挙台帳作成の必要上、名簿作成作業を行うことが報告された。